

第24回

日本癌病態治療研究会の 開催にあたって

—「世界遺産の地で癌病態を探究する」—

第24回日本癌病態治療研究会当番世話人
獨協医科大学第一外科 教授

加藤 広行



このたび、第24回日本癌病態治療研究会を2015（平成27）年6月25日（木）、26日（金）の両日、栃木県日光市にある日光千姫物語において開催させていただくことになりました。歴史と伝統のある本研究会の当番世話人を務めさせていただくことを大変光栄に存じます。顧問であります磯野可一先生、生越喬二先生、現理事長であります竹之下誠一先生をはじめ、名誉世話人、理事、会員の諸先生方に衷心より厚く御礼申し上げます。

本研究会は、癌の病態や治療法に関する学術研究を行い、その病因や癌悪性度および宿主の生体反応に基づいた治療法の確立を目指し、1992年に発足して早20余年を迎えました。そして2013年11月1日には特定非営利活動法人（NPO法人）として新たな一歩を踏み出しました。

さて、今回のテーマは『世界遺産の地で癌病態を探究する』といたしました。日光の社寺は1999年に世界文化遺産に登録され、日光東照宮は徳川の初代将軍である徳川家康公を御祭神として祀る神社であります。本年2015年は徳川家康公の没後400年を迎え、日光東照宮400年の式年大祭記念事業として、日光東照宮五重塔の初重内部心柱（しんばしら）特別公開や新宝物館の建設が行われました。この新宝物館には国宝である日本刀「国宗（くにむね）」と「助真（す

けざね）」の展示とともに、家康公の遺品や東照宮ゆかりの品々が公開されています。さらに日光は社寺の歴史的価値はもとより、華嚴の滝、中禅寺湖、日光田母沢御用邸記念公園などの観光スポットもございます。招請講演といたしまして、日光東照宮の稲葉久雄宮司から、「世界文化遺産 日光東照宮を守りつたえるために」をお話ししていただきます。このような世界遺産の地で歴史的・文化的価値を認識する一方で、本研究会の目的である癌の病態解明や臨床研究について活発な討論をいただき、治療法などの学術研究を網羅的に推し進めていただきたいと存じます。

ご応募いただきました演題は、おかげさまで100演題を越えました。この場を借りて大変感謝申し上げます。数多くの演題をもとにした活発な質疑応答が展開されることを望んでおります。

ご来駕いただく全国の世話人および会員の先生方にご満足いただけるよう実り多い研究会にしたいと考えております。教室をあげて鋭意準備していく所存であります。

皆様のご指導、ご協力を宜しくお願い申し上げますとともに、皆様のご参集を衷心よりお待ちしております。

[第24回 日本癌病態治療研究会 開催概要]

- 当番世話人 加藤 広行 (獨協医科大学 第一外科 教授)
- 会 期 2015年 6月25日 (木)、6月26日 (金)
- 会 場 日光千姫物語
〒 321-1432 栃木県日光市安川町 6-48
TEL : 0288-54-1010 FAX : 0288-54-0557
- 参 加 費 10,000円
- 事 務 局 獨協医科大学 第一外科学教室
〒 321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林880
TEL : 0282-87-2157 FAX : 0282-86-6213
E-mail : jsct24-office@umin.ac.jp

会議日程

- 【編集委員会】 日 時：6月24日 (水) 16時00分～16時30分
会 場：小食堂 (日光金谷ホテル 2F)
- 【理 事 会】 日 時：6月24日 (水) 16時45分～17時15分
会 場：小食堂 (日光金谷ホテル 2F)
- 【世 話 人 会】 日 時：6月24日 (水) 17時30分～18時00分
会 場：小食堂 (日光金谷ホテル 2F)
- 【 総 会 】 日 時：6月25日 (木) 13時10分～13時30分
会 場：『金鳳花』 (日光千姫物語 2F)

全員懇親会

- 日 時：6月25日 (木) 18時30分～20時30分
会 場：『金鳳花』 (日光千姫物語 2F)